

2019年1月31日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

防災に関する公開ワークショップ開催のお知らせ
「フェーズフリーな観光都市について考える 観光振興と防災対策の融合」

この度、下記の通り、防災に関する公開ワークショップを開催します。

東日本大震災以降の様々な災害の事例は、自然災害等の危機に観光業が極めて脆弱である事を再認識させるとともに、事前の観光客や登山者への情報提供、危機時における観光地の情報発信や観光復興のあり方についても、大きな課題を我々に突きつけています。また、山梨は、活火山富士山を擁し、東海地震防災対策強化地域に指定されている等、自然災害とは無縁ではありません。さらに、近年のインバウンドの高まりを受けて、地理に不案内で日本語を解さない外国人観光客も増加しています。

今回、日常時と非常時という社会のフェーズ（時期、状態）を取り払い、普段利用している商品やサービスが災害時に適切に使えるようにする価値を表した言葉『フェーズフリー』を提唱している佐藤唯行氏をお招きし、日常時の観光の価値を高めるとともに、非常時の防災対策を推進する方策について講話いただき、フェーズフリーな観光都市の実現について、皆さんと一緒に考えます。

入場無料、申込不要、どなたでもご覧になれます。

つきましては、当イベントを多くの方に知っていただくためにも、イベント情報欄等でご紹介のほどお願い申し上げます。また、当日の取材もよろしくお願い申し上げます。

記

【日時】2019年2月1日（金）14：30～17：00

【場所】富士河口湖町役場 1階 コンベンションホール（南都留郡富士河口湖町船津1700）

【内容】・基調講演（14：35～）

「フェーズフリーとは？フェーズフリーな観光都市、宿泊施設について考える」

講師：佐藤唯行氏（スペラディウス株式会社代表、（一社）フェーズフリー協会代表理事）

・ワークショップ（16：00～）

宿泊施設において防災対策を推進する上での課題は？

日常の価値を高め、防災対策にも有効なフェーズフリーな観光都市、宿泊施設とは？

※詳細は、添付のご案内チラシをご覧ください。

■お問い合わせ先
山梨大学地域防災・マネジメント研究センター
秦 康範（はだ やすのり）
TEL：055-220-8533 FAX：055-220-8773
E-mail：yhada@yamanashi.ac.jp

■広報担当
山梨大学総務部総務課広報企画室
TEL：055-220-8006 FAX：055-220-8799
E-mail：koho@yamanashi.ac.jp

フェーズフリーな観光都市について考える 観光振興と防災対策の融合

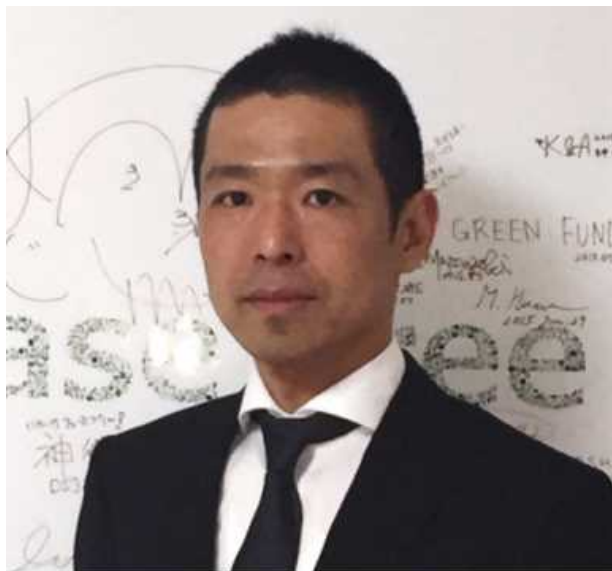
2011年東日本大震災や2016年熊本地震では、甚大な人的物的被害に加えて、観光業が深刻な影響を受けました。2014年御嶽山噴火、2015年蔵王山、箱根山、桜島における噴火警戒レベルの引き上げにより、被害の有無にかかわらず観光客は激減しました。2018年9月台風21号では関西空港が水没し、同年9月胆振東部地震では北海道が全停電し、多数の観光客が混乱しました。これらの事例は、自然災害等の危機に観光業が極めて脆弱である事を再認識させるとともに、事前の観光客や登山者への情報提供、危機時における観光地の情報発信や観光復興のあり方についても、大きな課題を我々に突きつけています。

山梨は活火山富士山を擁し、東海地震防災対策強化地域に指定されている等、自然災害とは無縁ではありません。さらに、近年のインバウンドの高まりを受けて、地理に不案内で日本語を解さない外国人観光客も増加しています。

本ワークショップでは、フェーズフリー（日常時と非常時という社会のフェーズ（時期、状態）を取り払い、普段利用している商品やサービスが災害時に適切に使えるようにする価値を表した言葉）を提唱している佐藤唯行氏をお招きし、日常時の観光の価値を高めるとともに、非常時の防災対策を推進する方策について講話いただき、フェーズフリーな観光都市をどうやって実現するかについて、皆さんと一緒に考えます。

日 時：2019年2月1日（金）14:30 ~ 17:00

開催場所：富士河口湖町役場 1階 コンベンションホール



佐藤 唯行（さとう ただゆき）氏 プロフィール

スペラディウスグループ代表

1971年生まれ。『災害軽減（防災）工学』専攻による工学修士（96年）。国内外で多くの社会基盤整備および災害復旧・復興事業を手掛ける。災害に関する研究活動を開始した大学4年生（93年）以来、世界中で様々な災害が同じように繰り返されてしまう現状を目の当たりにしてきた。その経験・研究に基づき、「防災」という価値を市民一人ひとりに持続的に届けるには、公共のサービスや市民のボランティアだけではなく、ビジネスが必要であることを提案する。現在は、特定非営利活動法人フェーズフリー協会を設立（18年）し、フェーズフリーを幅広く普及させる活動を精力的に行っている。

【参加申込】

参加を希望される方は、事前に人数を把握したいので1月28日（月）までに、ご氏名、ご所属をご連絡ください。
富士河口湖町役場地域防災課 0555-72-1170 chiiki@town.fujikawaguchiko.lg.jp

【お問い合わせ】

山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター准教授 秦康範 Tel: 055-220-8533 Email: yhada@yamanashi.ac.jp

主催：山梨大学地域防災・マネジメント研究センター

共催：富士河口湖町、山梨県

申込締切

1/28(月)

FAX:0555-72-1170

公開講演会

「観光立県に不可欠！ 観光危機管理の具体的な方策」

お申込方法

参加をご希望の方は、下記申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申込ください。

FAX : 0555-72-1170

メール : chiiki@town.fujkawaguchiko.lg.jp

氏名	所属・役職	電話番号	Eメール

会場

富士河口湖町役場 1階 コンベンションホール

